

文化財の指定・登録の取り組み状況と今後の進め方について

<現行の文化財指定・登録計画>

※平成 22 年第 2 回文化財保護審議会で決定

文化財種別	名 称	員数	時 代	指定年月日
			所有者(管理者)	
記念物 天然記念物	子平町のフジ	1 本	推定樹齢約420年	H23.7.1
			個人所有	
有形文化財 彫刻	木造菩薩立像	1 躯	奈良時代後期～平安時代初期	H23.7.1
			十八夜観世音堂保存会	
有形文化財 工芸品	葵紋菊蒔絵耳盃・台輪	1 具	江戸時代中期	H24.12.21
			仙台市(博物館)	
有形文化財 工芸品	竹菱梅葵紋蒔絵女乗物	1 挺	江戸時代後期	H26.7.31
			仙台市(博物館)	
有形文化財 歴史資料	朴沢学園裁縫教育資料	掛図 19 点 (計約 300 枚)他	明治 10 年代～昭和 10 年代	H23.7.1
			学校法人朴沢学園	
有形文化財 考古資料	高田B遺跡出土遺物	約 3,600 点	縄文時代後期～古墳時代	
			仙台市	
有形文化財 考古資料	春日社古墳出土革盾等	革盾 1 点 鉄矛 1 点 鉄鏃 30 点	古墳時代中期	H24.4.10
			仙台市	
記念物 史跡	兜塚古墳	1 基	古墳時代中期後半	
			宮城県	
記念物 史跡	法領塚古墳	1 基	古墳時代終末期	
			学校法人聖ウルスラ学院	
記念物 史跡	与兵衛沼窯跡	18 基	奈良時代～平安時代	
			仙台市	

<指定・登録計画について>

文化財の保護・活用を図り、仙台市の歴史・文化を体系的に示すことを目的として、重要性の高い文化財の指定・登録等を計画的に進める必要がある。そのため、多種多様な文化財について情報集約を行い、中・長期的視点による指定登録計画の策定に取り組む。

<これまでの経過>

- 平成 21 年（第 1 回審議会） 「仙台市文化財指定・登録等の指針」を策定
平成 22 年（第 2 回審議会） 「文化財指定・登録計画」を策定
平成 30 年（第 1 回審議会） 指定・登録計画を今後更新することについて了承

<今後の計画更新の進め方>

- ・大きく 4 段階のリストを作成しながら、順次候補の絞り込みを行う。
- ・検討部会では、第 2 リストを作成する。

第 1 リスト

検討の準備資料として、事務局で作成・保管。

第 2 リスト

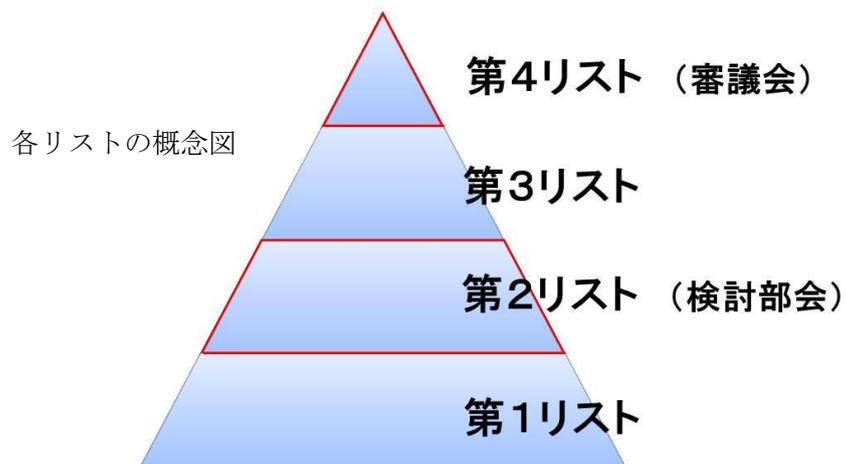
分野ごとに、各検討部会において作成。
専門的見地から指定・登録候補を整理し、優先順位を付ける。

第 3 リスト

第 2 リストをもとに、指定・登録に向けた課題も踏まえながら
事務局で整理・統合。

第 4 リスト

新しい指定・登録計画として審議会において決議。
原則公開とする。



< 検討部会の構成（案） >

検討部会・担当委員	担 当
建造物部会 永井康雄委員・馬場たまき委員	◎川后主事 ○事務局員
名勝・天然記念物部会 佐々木理委員・牧雅之委員	◎川名主事 ○事務局員
史跡・考古部会 永田英明委員・深澤百合子会長	◎佐藤整備活用係長 ○事務局員
美術工芸・古文書・歴史資料部会 佐治ゆかり委員・七海雅人委員	◎酒井主任 ○事務局員
無形文化財・民俗部会 安藤直子委員・笠原信男委員	◎沼田主事 ○事務局員